

利便性向上に向け、以下の新規機能・機能改善が2025/6/30(月)にリリースされます。

No	新規機能·機能改善	変更内容
1	TradeWaltzとの連携機能 【新規機能】	商流・金流分野の情報プラットフォーム「TradeWaltz」とのシステム間連携機能が2025年7月1日より利用可能となります。 今回、 <u>TradeWaltzとの連携機能を利用するうえで必要な設定を行う機能</u> を追加しました。
2	EDA、IDAの商品明細編集(集約、並び替 え)機能 【新規機能】	EDA、IDAの商品明細を集約、並び替えする機能を追加しました。 NACCSへの申告に際し、商品明細の集約単位や並び順の変更、HSコードの入力 補助などをサイバーポートのGUIで行える機能を追加しました。

1. TradeWaltzとの連携機能



- TradeWaltzの輸出・輸入データが、サイバーポート帳票データとして連携されます。
- これにより、サイバーポートを利用する物流事業者は、TradeWaltzを利用する荷主からの 依頼をTradeWaltz経由で受け取り、後続の通関手続等を情報の再入力なしで実施可能と なります。

※連携機能の利用にはTradeWaltz、サイバーポート双方の利用登録が必要です。

<u>連携イメージ</u>



- ① TradeWaltz上で「輸出船積依頼」「輸入荷捌依頼」を受領する。
- ② サイバーポートヘデータが連携される。
- ③ サイバーポートの取引が自動で作成され、連携データは帳票として保存される。
 - ⇒ 取引関係先とのデータ共有、各種NACCS申告への活用等が可能。

1. TradeWaltzとの連携機能



- TradeWaltzの対象データと対応するサイバーポートの帳票は以下の通りです。
- 作成対象の帳票は設定機能にて選択可能です。

TradeWaltzデータ	サイバーポート帳票
輸出船積依頼	UL040:船積依頼書
	UL100:商業送り状
	UL120:パッキングリスト
輸入荷捌依頼	UL100:商業送り状
	UL120:パッキングリスト
	UL150:船荷証券
	UL280:輸入貨物荷捌依頼書

1. TradeWaltzとの連携機能



- 連携機能の利用にはTradeWaltz、サイバーポートそれぞれで手続き、設定が必要です。
 - 1. TradeWaltz: TradeWaltzの利用登録
 - 2. TradeWaltz:サイバーポート連携用アカウントの払い出し
 - 3. サイバーポート:サイバーポートの利用登録
 - 4. サイバーポート:「TradeWaltz連携ユーザー」、「TradeWaltz連携設定」の登録

4-1. TradeWaltz連携ユーザー登録

TradeWaltz連携ユーザー管理登録	禄			
命社ID 4ea20945-c636-4b7b-8ca7-fcab6cb5957f		_{会社名} TW_CP物流		
^{組織口} AutoT_Dev_Pro		^{組織名} 自動車T部(Pro)		
7: TradeWaltz余社ID CO00000661	TradeWaltz会社ID TradeWaltz CO00000661 SE000013			
建 連携APIユーザーID US00002618		連携APIバスワード		
承認者APIユーザーID		承認者APIパスワード	Ś	
■ ☑ 有効				
				キャンセル 保存
\				
連携用アカウント(1 バーポートに登録。	Frade	eWaltzにて払	い出し)	をサイ
				_
連携時に帳票の作 に作成する帳票を登	成者 登録。	とする組織(,	自社)や、	連携時

4-2. TradeWaltz連携設定登録

4ea20945-c636-4b7b-8ca7-fcab6cb59	157f	_{会社名} TW_CP4	吻流	_	
組織ID AutoT_Dev_Pro		^{組織名} 自動車T	部(Pro)		
TradeWaltz連携ID ECREQ:輸出船積依頼連携		Ť			
FradeWaltz会社ID CO00000661	TradeWaltz tz SE000013	:クションID 336	•		
⁵ 業種別 毎 <u>ら</u> 業者		Ŧ			
連携参加組織				追加	
組織ID			事業種別		操作
		NO GAIA	avallable		
取引作成区分 でradeWaltzデータ取得API get /v1/request-ex-cc//entity1d3/foroce	○ 輸入	Vinitial	○ 未作成		
取引作成区分	○ 輸入 ssld}/{processSeq] 帳票追加	/initial	○ 未作成	確認結果反映帳票コード	Ŧ
取引作成区分 () 輸出 TradeValizデータ取得API get_/v1/request-ex-cc/{entityId}/{proce 取引に自動作成する帳票コード 標票コード	○ 輸入 ssld}/{processSeq} 候票追加 操作)/initial	○ 未作成	確認結果反映帳票コード	<u>•</u>
取引作成区分 ・ 前出 TradeValizデータ取得API get_/v1/request-ex-cc/{entityId}/{proce 取引に自動作成する帳票コード 様票コード UL040:船積依損書	○ 輸入 ssld}/{processSeq} 條票追加 进作	/initial	○ 未作成	確認結果反映帳票コード	<u>•</u>
取引作成区分 ● 輸出 TradeWalk定テータ取得API get_/v1/request-ex-cc/(entityId)/(proce 取引に自動作成する帳票コード 様素コード UL040:船積依積書 UL100:商業送り状(I/V)	○ 輸入 ssld)/(processSeq) 候現3300 培作 正	j/initial	○ 未作成	確認結果反映態票コード	<u> </u>
 取引作成区分 新出 TradeValtzデータ取得API get_/v1/request-ex-cc/[entityId]/[proce 取引に自動作成する帳票コード 戦引に自動作成する帳票コード UL040:船積依損書 UL100:商業送り状(I/V) UL120:パッキングリスト(P/L)	 輸入 ssld)/(processSeq) (低限治加 操作 車 車 車 車 車 車 	/initial	○ 未作成	確認結果反映帳票コード	<u> </u>
 取引作成区分 新出 TradeValtzデータ取得API get_/v1/request-ex-cc/(entityId)/(proce) 取引に自動作成する帳票コード 成引に自動作成する帳票コード UL040:船積依損書 UL100:商業送り状(I/V) UL120:パッキングリスト(P/L)	 輸入 ssld)/(processSeq) (低限300 进作 道 道 道 道 道 道 道 道 	/initial	○ 未作成	確認結果反映帳票コード	•

2. EDA、IDAの商品明細編集(集約、並び替え)機能 🔰 Cyber Port

● EDA、IDAの商品明細の編集を補助する機能を追加しました。

【課題】

サイバーポートからNACCSの輸出入申告(EDA、IDA)を行う際、

Invoice情報を元にEDA、IDAを作成するにあたり以下の対応が必要な場合がある。

- 商品明細をHSコード単位に集約(金額や数量はサマリ)する。
- 商品明細の並び順を金額(降順)にする。
- HSコードが未入力の明細は補完する。

現状のUIでは手入力か、CSV出力〜編集〜取込みによる編集を要し相応の手間がかかる。

【解決策】

EDA、IDAの商品明細並び替え機能を追加。サイバーポートのUI上で簡単に商品明細の集約、並び替え、コード補完が可能。集約単位や並び替え条件の項目は用途に合わせて選択できる。



2. EDA、IDAの商品明細編集(集約、並び替え)機能 🔰 Cyber Port

● EDAの商品明細の編集イメージ(1/5)



2. EDA、IDAの商品明細編集(集約、並び替え)機能 🔰 Cyber Port

● EDAの商品明細の編集イメージ(2/5) HSコードの補完



※コード補完について

HSコードは明細の商品名、商品番号を条件に「会社商品マスタ」から取得する。 マスタは会社ごとに設定するもので、取引先の取り扱い商品の情報等を事前に登録することで この補完機能を活用できる。

2. EDA、IDAの商品明細編集(集約、並び替え)機能 💙 Cyber Port

● EDAの商品明細の編集イメージ(3/5) 明細の再集約①

野明細の編集	i de la companya de l								×
				編集前					
商	品番号 商品明細	商品合計金額	нs⊐−к	NACCS3-F	商品数(1)	商品数単位(1)	商品数(2)	商品数単位(2)	*
+ ×	HINMEI03	100	030300003	•	20	ст 💌			•
+ ×	HINMEI030	200	030300003	•	50	ст 💌			•
+ ×	HINMEI05	300	050500005	•	10	NO 🔻			•
未入力のコ ~	ード欄に反映する		指定した条件で 集約条件 へ	ax クリ・	ックでコート を実行	「補完」			•

並び替え、集約の条件として指定可能な項目は以下の通り(複数可)

並び替え	商品番号、商品明細(商品名)、商品合計金額、HSコード、NACCS用コード、商品数、商品数単位
集約	商品番号、商品明細(商品名)、HSコード、商品数単位

2. EDA、IDAの商品明細編集(集約、並び替え)機能 **人** Cyber Port

● EDAの商品明細の編集イメージ(4/5) 明細の再集約②

									金	額、数	量は合調	it l		
▶ 明細の編集														
		編集前						編集後				編集後		
商品番号	商品明細	商品合計金額	нs⊐−к	NACCS⊐−F	商。	商品番号	商品明細	商品合計金額	нз⊐-к и	NACCS⊐−ド	商品数(1)	商品数単位(1)	商品数(2)	商品数単位(2)
+ ×	HINMEI03	100	030300003	~	20		HINMEI03,HINMEI030	300	030300003	~	70	ст	,	*
+ ×	HINMEI030	200	030300003	-	50		HINMEI05	300	050500005	Ŧ	10	NO		•
*	HINMEI05	300	050500005	•	10 ▶	4			y	HS	コードで	集約		1
	緕	事業前の明	細						編集後	の明約	Ð			,
未入力のコード欄に	こ反映する			指定した条件で編	集				B 15	κiλ				
~											クリック	で編集後の	の明細を	
並び替え条件 へ			集約	条件 へ						L	[哭	
- <u>第</u> 目 - 商品合計金額 - + 並び替え条件を追	▼	φ×	# 	均対象 - 項目 - HSコード 集約対象を追加す □	空白項目を める	▼ ×	集約条件 十 集約条件を追加する							

編集ボタンをクリックすると、指定した並び替え条件と集約条件に従って明細が編集される。 編集前後の明細は左右に並んで表示されるため比較が可能。 編集後、手入力での修正も可能。 2. EDA、IDAの商品明細編集(集約、並び替え)機能 💙 Cyber Port

● EDAの商品明細の編集イメージ(5/5) 編集結果の反映



